



第17回

A A F 戯曲賞

The drama competition by the Aichi Arts Foundation

2017年12月17日(日)17:00~

公開審査会

【関連企画】12月16日(土)17日(日) 戯曲とは何か - 戯曲から覗く世界 -

何と戯

か は 曲



愛知県芸術劇場



AAF 戯曲賞 ノミネート作品

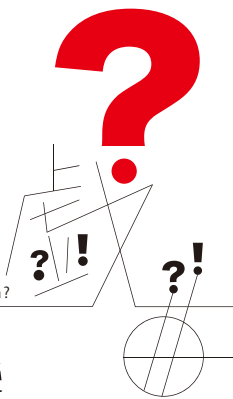
The drama competition by the Aichi Arts Foundation

- 『イソップ物語』 吉野摩訶（原作：牧野大誓）
- 『シティⅢ』 カゲヤマ気象台
- 『人間と魚が浜』 三野新
- 『白痴をわらうか』 山内晶
- 『ホールドミーおよしお』 山縣太一

差別用語とされる語がタイトルに含まれていますが、内容にはそのような意図はないと判断し、作者の原タイトルを尊重して記載しています。
ノミネート作品はウェブサイト、館内アートライブラリ(1F)、アートプラザ(B2)及び公開審査会会場でご覧いただけます。



第16回AAF戯曲賞受賞作「それからの街」



AAF戯曲賞は第15回を機に「戯曲とは何か？」をテーマに掲げリニューアルしました。今、何を戯曲として残すのか・・・
上演を前提とした戯曲賞を企画する劇場として、我々も審査員と共に考え続けています。
第17回は全国から89作品のご応募をいただき、上記5作品がノミネートされました。
大賞受賞作品は来年度、愛知県芸術劇場小ホールで上演される予定です。
戯曲賞を通して作家、演出家、俳優、そして、観客の皆様・・・様々な新しい出会いが生まれることを心から願っています。

What is Drama?

戯曲とは何か？

戯曲賞公開審査会の関連企画として『戯曲とは何か？—戯曲から覗く世界—』をテーマにワークショップやトークを開催します。
普段目にする‘上演’を通して見る演劇の世界とは一味変わった世界が体験できるかもしれません。是非お気軽にお越しください。

12月16日(土)

ワークショップ 「戯曲ってなんだろう？」

■13:00 高校生対象 ■18:00 一般対象 (各180分程度、休憩有り、参加無料)

ナビゲーター：岸本佳子(ドラマトゥルク・BUoY北千住アートセンター芸術監督)

「戯曲」と一言によっても時代・場所によって様々。一緒に日本や海外の戯曲の歴史を紐解きながら読み比べてみませんか。
実際に手に取って声に出して読むと意外と親しみやすい戯曲の世界が見えてきます。
一気に戯曲の世界が身近になるかも!?

お申込み方法 メール ws8@aaf.or.jp

件名に「戯曲ワークショップ」、本文に①ご希望の回 ②お名前 ③ご連絡先(電話番号等)④高校生対象回参加者は高校名を記載の上お申し込みください。
参加無料、先着30名程度。メールでのお問合せ・お申込みが難しい方は052-971-5609にお電話ください。

12月17日(日)

トーク「戯曲とは何か」 ■14:00

ゲスト：三浦基 ほか 進行：山本麦子(愛知県芸術劇場)

第17回AAF戯曲賞公開審査会 ■17:00

審査員：篠田千明、鳴海康平、羊屋白玉、三浦基

インターネット中継予定 (劇場ウェブサイトの戯曲賞ページからアクセスできます)

トーク、公開審査会：予約不要・途中入退場可、定員100名

会場：愛知県芸術劇場 小ホール(両日とも)



第15回AAF戯曲賞受賞作「みちゆき」

